

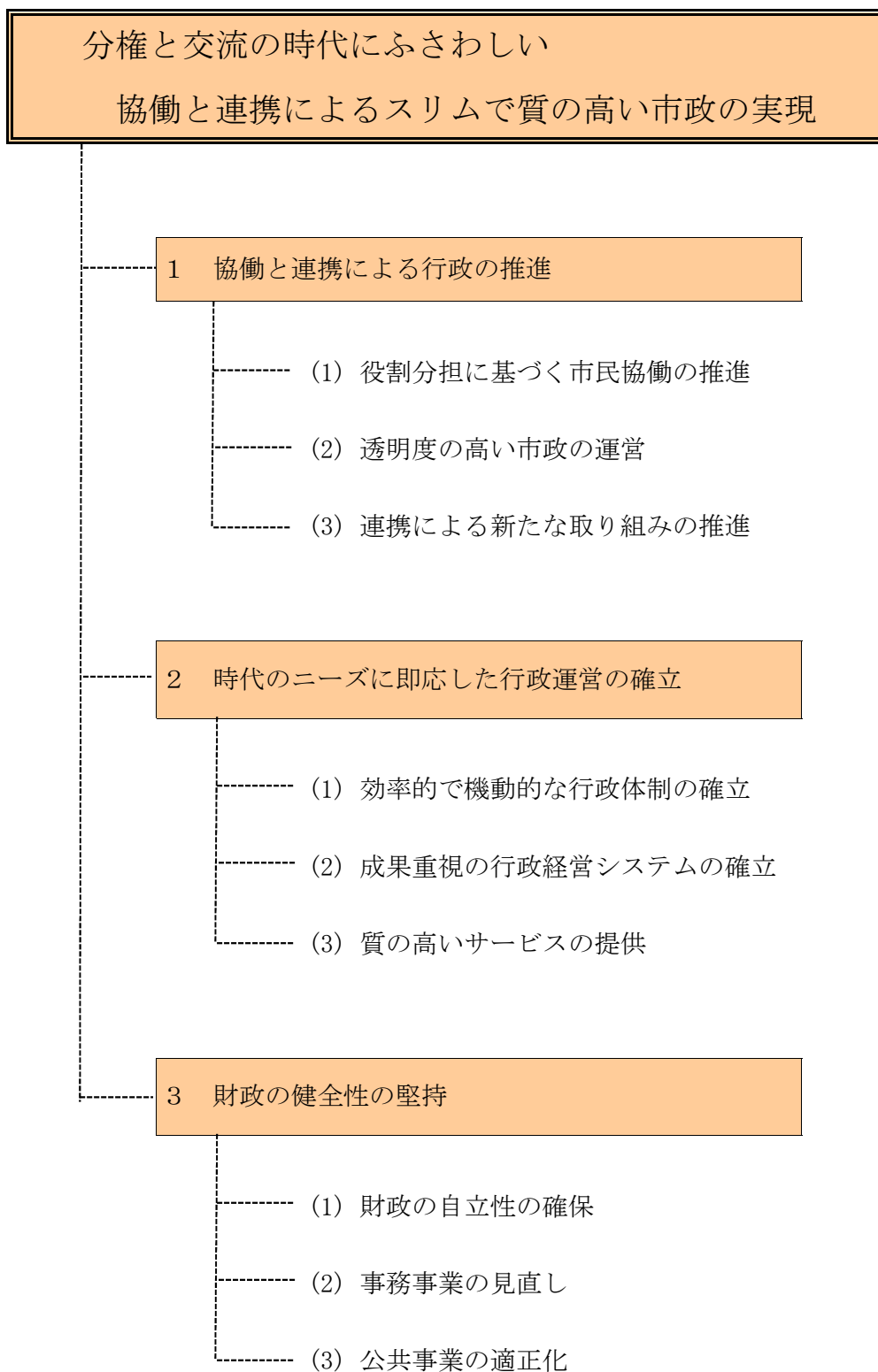
# 金沢市行政改革実施計画の取組状況等

平成26年6月

# 目 次

I	行政計画実施計画の体系	1
II	重点目標の取組結果	2
III	平成25年度実施済となった事項	5
IV	実施計画を見直す事項	11
V	実施計画の進捗率	12
VI	平成26年度における新規取組事項	13

# I 行政改革実施計画の体系



## II 重点目標の取組結果

### 1 財政に関する重点目標

#### ① 実質公債費比率の抑制

(単位：%)

no. 150	区 分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25 決算見込み	H26 予算ベース	参考資料 掲載ページ
実質公債費比率	目標	9台	9台	8台	8台	8台	8台	49
	実績	9.1	9.2	8.7	8.4	8.2	8.0	
中核市平均		10.0	9.7	9.3	8.7	/		
中核市順位		16	17	17	17			

中期財政計画に基づき、安易な起債発行を慎むとともに、市債の繰上償還等を実施し、実質公債費比率を10%未満に堅持しています。

「実質公債費比率」・・・公債費や公営企業債等の償還に充当した繰出金などによる財政負担の度合いを判断する指数です。  
警戒ラインは18%です。

#### ② 経常収支比率の堅持

(単位：%)

no. 153	区 分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
経常収支比率	目標	88台	87台	87台	89台	89台	89台	49
	実績	89.9	88.3	88.0	89.5	未確定		
中核市平均		92.2	89.5	90.8	90.8	/		
中核市順位		13	18	11	14			

中期財政計画を踏まえ、職員定数の適正化や一般行政経費の節減、公債費の抑制など、硬直化する財政構造の柔軟化を図り、将来を見据えた財政運営に心掛けていきます。

「経常収支比率」・・・地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合で、この比率が低いほど弾力的な運営ができます。

#### ③ 公共事業費規模の適正化

(単位：億円)

no. 197	区 分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
公共事業費	目標	233	234	239	187	232	222	59
	実績	233	234	239	187	232	222	
中核市平均		175	171	177	164	193	208	

中期財政計画に基づき、地域経済への影響に配慮して中核市平均を上回る公共事業費を確保するとともに、規模の適正化に努めます。

なお、平成25、26年度については、国の経済対策に呼応した前年度補正予算への前倒し分を含みます。

#### ④ 市税収入の確保

(単位：%)

区分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
no. 159							
市税収入率	目標 94	94	94	94	94	94	51
	実績 93.5	92.9	92.7	92.9	未確定	—	
中核市平均	92.6	92.6	93.0	93.6	/		
中核市順位	13	17	24	26			
no. 160							
市税口座振替加入率	目標 32	34	35	36	37	38	51
	実績 33.4	33.9	35.4	35.9	36.7	—	
中核市平均	30.9	30.6	31.0	30.0	/		
中核市順位	12	11	12	8			

納税通知書に口座振替の案内及び返信用封筒を同封するなど、口座振替利用者の獲得に努め、平成25年度は口座振替利用者が3,542件増加しました。

#### ⑤ 土地開発公社の経営健全化

(単位：%)

no.	区分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
154								
保有土地簿価総額 ／標準財政規模	目標	25以下	25以下	25以下	25以下	20以下	20以下	49
	実績	15	12	10	7	6	—	
5年以上保有土地簿価総額 ／標準財政規模	目標	10以下	10以下	10以下	10以下	10以下	10以下	49
	実績	10	10	9	7	5	—	

土地利用計画等に基づく再取得や遊休地の売却に努め、土地の簿価総額を標準財政規模の20%以下に、5年以上保有している土地の簿価総額を標準財政規模の10%以下に抑制しました。

## 2 職員に関する重点目標

### 職員定数の適正化

(単位：人)

no. 91	区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	参考資料 掲載ページ
職員定数	目 標	3,406	3,391	3,381	3,371	3,366	3,356	31
	増減数（前年度比）	基準年	△ 15	△ 10	△ 10	△ 5	△ 10	
	増減数（22年度比）		△ 15	△ 25	△ 35	△ 40	△ 50	
	実 績	基準年	3,391	3,385	3,376	3,371	—	
	増減数（前年度比）		△ 15	△ 6 〔△10〕	△ 9 〔△10〕	△ 5	—	
	増減数（22年度比）		△ 15	△ 21 〔△25〕	△ 30 〔△35〕	△ 35 〔△40〕	—	

〔〕は県からの権限移譲への対応による増員分を除いた実質的な増減数

定員適正化計画に則り、事務事業の効率化及び委託化の推進などにより定数を5人削減しました。

<主な増員の内訳> 31人

- ・救急隊の増隊 4人
- ・金沢マラソン開催に向けた体制強化 3人
- ・子ども・子育て支援新制度への対応 3人
- ・生活保護への対応 2人
- ・北陸新幹線金沢開業への最終準備など  
プロモーション機能強化 1人
- ・議事調査体制の強化 1人
- ・その他 17人  
交流戦略推進室の設置など

<主な減員の内訳> △36人

- ・ごみ収集体制の見直し △9人
- ・駅西広場再整備事業の終了 △2人
- ・小学校の統合 △2人
- ・キゴ山ふれあいの里業務の効率化 △2人
- ・事務体制の見直し等 △21人

## 3 協働に関する重点目標

### 協働の担い手の育成

(単位：団体)

区 分	(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
no. 15 環境教育・環境学習 推進連携団体数	—	25	30	35	40	45	3
実績	20	25	35	37	42	—	

市民と行政が相互に協力し、補完し合う協働のしくみを整えるため、その担い手となるボランティアや市民団体の育成を推進しています。

### Ⅲ 平成25年度実施済となった事項

#### 1 協働と連携による行政の推進

##### (1) 役割分担に基づく市民協働の推進

###### イ 協働の担い手の育成

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
501	市民協働と交流のつどいの開催	市民の協働に対する理解を深めるとともに、市民や市民活動団体等との交流を促進するため、地域団体や市民活動団体の活動を紹介する「協働フェスタ2013」を開催しました。	5

###### 〈主な数値指標における実施済事業〉

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
401	地域防災の担い手の育成 ・地域災害ボランティアコーディネーター養成数	地域災害ボランティアコーディネーター養成数が144人となり、当初の目標である135人を達成しました。	3
9	高齢社会を支える担い手の育成 ・認知症サポーター数	認知症サポーター数が9,121人となり、当初の目標である9,000人を達成しました。	3
16	ボランティアの育成 ・金沢ボランティア大学校修了生数	金沢ボランティア大学校の修了生数が3,548人となり、当初の目標である3,471人を達成しました。	3

###### ウ 新たな協働のしくみの構築

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
26	協働センターの設置の検討	「金沢学生のまち市民交流館」は、地域活動や市民活動に関する情報と人が集まる「協働センター」としての機能も有し、多数の方に利用されています。	7
27	協働に関する情報の一元的な提供の検討	金沢学生のまち市民交流館では、ホームページを開設したほか、インフォメーションコーナーを設置するなど、市政や地域活動、市民活動等の協働に関する情報を提供しました。	7
502	地域住民の団体の垣根を越えた交流活動の推進	分野や地域、団体の垣根を越えた交流を促進し、更なる市民活動と地域コミュニティの活性化を図るため、2つ以上の校下の団体が合同で行う「まちづくり活動」「文化活動」「芸能活動」等に対する助成制度を創設しました。 平成25年度は4事業に対して助成しました。	7
503	景観サポーターOBによる新たなサポーターの育成	景観サポーターとしての活動期間を終えた方々による「金沢景観みまもりたい」を結成し、景観サポーターの活動補助や新規景観サポーターの育成支援を行う新たな体制を構築しました。	7

## エ 市民協働による活動の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
505	協働による食育啓発DVDの作成	食育に対して関心の低い若い世代向けの食育啓発DVDを石川県立大学及び北陸学院大学短期大学部の学生と連携して作成し、大学や専修学校等に配布しました。	11
506	家庭から発生する堆肥等を有効活用するための循環システムの構築	ダンボールコンポスト <sup>※</sup> や電気式生ごみ処理機を利用して家庭から発生した生ごみを堆肥化し、できた堆肥を利用して収穫した野菜類と交換するリサイクル循環システム”ベジタくる〜ん”を、JAや社会福祉施設と協働して構築しました。今後、利用者を増やし循環システムの拡大を図っていきます。	11
507	協働による図書館におけるおはなし会等の開催	市民が読書に親しむ機会の充実を図るため、企画運営に学生の新しい感性を取り入れたおはなし会や専門分野を活かしたワークショップ等のイベントを開催し、延べ866人の参加者を集めました。	11

※ダンボール箱の中で、生ごみなどの有機性廃棄物に空気を通し、微生物の力で発酵、分解して堆肥化することを言います。

### 〈主な数値指標における実施済事業〉

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
37	地域による公園管理の推進 ・市民提案型公園の開園数	市民提案型公園の開園数が29箇所となり、当初の目標である29箇所を達成しました。	9

## (2) 透明度の高い市政の運営

### イ わかりやすい市政情報の提供

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
408	ホームページの充実 ・公式ホームページの全面リニューアル	より分かりやすく使いやすいホームページをめざし、公式ホームページを全面的にリニューアルするとともに、スマートフォンへの対応も実施しました。	15
508	外国人向けのスマートフォン対応観光ページの開設	外国人観光客の利便性向上のため、英語及びフランス語に対応したスマートフォン用観光情報ページを開設しました。 平成26年度は中国語（繁体字、簡体字）に対応したページの開設に着手するなどサービスの充実を図ります。	15
509	観光客向けのスマートフォン対応バス検索システムの構築	観光客等の利便性向上のため、スマートフォンで市内主要観光スポット間のバス経路や所要時間を検索できるシステムを構築し、運用を開始しました。	15



### (3) 連携による新たな取り組みの推進

#### ア 都市連携による行政の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
511	「地方から開く文化力 金沢フォーラム」の開催	新たな情報発信ツールとしてフェイスブックを活用する3施設（旭山動物園、武雄市図書館、金沢21世紀美術館）の関係者による公開フォーラムを開催するとともに、施設間の情報共有・発信等の連携協力関係を築く「文化施設連携パートナーシップ協定」を締結しました。	19
512	中核市7市 <sup>※</sup> による災害時の広域的応援体制の強化	中核市市長会でグループ分けされた応援チーム7市による連絡会議を本市で開催し、平時から相互に情報共有を図り、大規模災害時の迅速かつ的確な相互応援につなげる「金沢宣言」を採択しました。	19

<sup>※</sup>秋田市、船橋市、西宮市、和歌山市、下関市、宮崎市、金沢市の7市です。

#### イ 大学、企業との連携

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
514	民間の協力による家庭資源ごみ回収拠点の設置	家庭における資源ごみの保管にかかる負担を軽減するため、民間企業の協力を得てスーパーマーケットの駐車場に家庭資源ごみの回収拠点”ストアークる・ステーション”を設置しました。 〔市内7箇所に設置（平成25年7月7日～）〕	27
515	産学連携によるものづくり技術交流塾の開催	企業の技術力と大学等が持つビジネスの種を結びつける機会を創出する「産学連携ものづくり技術交流塾」を開催し、企業の技術者等を対象に、大学教員による最新の技術動向等のセミナーや大学研究室見学会等を実施しました。	27
516	大学等との連携による長町武家屋敷群の魅力向上策等の検討	長町武家屋敷群において、歴史的なまちなみを活用した景観まちづくりの推進策について地元住民と意見交換を重ね、景観地区指定に向けた地元合意形成を図りました。 また、学生ボランティアと連携し、景観まちづくりの支援として庭園清掃や公園の除草を実施しました。 〔景観地区指定：平成26年7月1日予定〕	27

## 2 時代のニーズに即応した行政運営の確立

### (1) 効率的で機動的な行政体制の確立

#### イ 外郭団体の見直し（新公益法人制度改革への対応）

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
87	外郭団体のあり方の検討 ・公益社団・財団法人への移行	14団体について社団・財団法人から新公益法人への移行を順次進め、平成26年4月1日を以て全ての団体が新公益法人へ移行しました。	29
88	・外郭団体の事業の見直し	新公益法人への移行に合わせ、各団体において事業の見直しを行いました。	29
421	・外郭団体のあり方検討会の開催	外郭団体の自立化に向けた改革について検討する「外郭団体のあり方検討会」を開催し、外郭団体の中・長期的なあり方について提言を受けました。	29

### (2) 成果重視の行政経営システムの確立

#### ウ 民間活力・民間能力の活用

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
519	介護保険及び国民健康保険の納入通知書の印刷業務等を委託化	介護保険料の暫定及び本算定に係る納入通知書並びに国民健康保険料に係る納入通知書の印刷及び封入業務を民間事業者へ委託し、業務の効率化を図りました。	35

### (3) 質の高いサービスの提供

#### ア 電子自治体化の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
115	次期基幹情報システム導入の検討	住民記録システムや税システムの社会保障・税番号制度 <sup>※1</sup> 対応に関し、経費・期間・移行リスク等を勘案して、ホストコンピュータで稼働する既存システムを改修することとしたため、当面ホストコンピュータを継続して利用することとしました。	37
118	公共事業支援統合情報システム(CALS/EC)の拡充 ・保管管理システムの導入	電子成果品を保管管理するファイルサーバを導入し、保管場所を一元化しました。これにより、保管スペースの縮小と情報共有の利便性が向上しました。	37
520	タブレット端末 <sup>※2</sup> の活用によるガス需要家設備点検業務の効率化	ガス設備の定期点検業務にタブレット端末を活用した調査方式を導入し、点検結果のデータ更新作業の負担軽減等効率化を図りました。	39

※1 複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であると確認できるように、国民一人ひとりに、個人番号（マイナンバー）を付番し、それぞれの機関ごとに管理している同一人の情報を紐付けし、相互に活用する仕組みです。

※2 パソコンや持ち運び可能な情報端末装置のうち、画面に指先をあてながら操作する液晶ディスプレイを主な入出力方法とする、板状の持ち運び可能なコンピュータの総称です。

## イ 窓口サービスの向上

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
521	国民健康保険料の口座振替手続きの利便性の向上	国民健康保険料の口座振替申込に係る利便性の向上のため、従来の申込書に記入、押印する方法に代わり、持ち運び可能な情報端末装置（モバイル端末）を使用した簡便な方法による申込みサービスを開始しました（H25. 10. 7～）。	41
522	予防接種に関するコールセンターの開設	予防接種に関し、市民に分かりやすい相談体制を整えるため、問い合わせ窓口を一本化し、予防接種専用のコールセンターを開設しました。	41
523	発達障害のある児童等を総合的に支援する「教育プラザ此花」の開設	市の西部・北部地区の市民の利便性を高めるため、発達障害のある児童や不登校児童の支援、幼児相談等の総合的な支援機能を備えた「教育プラザ此花」を開設（H25. 12）し、こどものそだちのサポート体制を充実させました。	41

## ウ 地球環境保全への対応

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
526	環境にやさしい買い物推進事業者フォーラムの開催	「環境にやさしい買い物推進店」への新規参加を促し、環境に負荷の少ない買い物環境の整備を推進するため、フォーラムを開催し、消費者と事業者が共につくる買い物環境について理解を深めました。	47

### 3 財政の健全性の堅持

#### (1) 財政の自立性の確保

##### イ 市税等の収納体制の強化

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
157	収納体制の強化 ・市営住宅使用料の長期滞納者に対する明け渡し請求の強化	「市営住宅明け渡し訴訟事務の手引き」を策定し、悪質な長期滞納者に対し職員が直接訴訟できるよう体制を強化しました。	51
329	コンビニ収納の導入 ・市税	市税の収入率の向上と市民の利便性向上を図るため、市税のコンビニエンスストアでの収納サービスを開始しました。 平成24年度 軽自動車税 平成25年度 固定資産税、市県民税	51
438	・国民健康保険料	国民健康保険料の収入率の向上と市民の利便性向上を図るため、国民健康保険料のコンビニエンスストアでの収納サービスを開始しました。	51

##### ウ 特別会計の健全化・健全性の維持

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
439	病院事業特別会計 ・地方公営企業法の全部適用 <sup>※</sup>	病院経営の自主性を高めるとともに、一層の効率化を進めるため、平成25年4月1日より地方公営企業法の一部適用から全部適用に移行しました。	53

<sup>※</sup>地方公営企業法の適用に関し、自治体の病院事業に当然に適用される部分（財務規定）に加え、それ以外の部分（管理者の設置、組織、職員の身分取り扱いに関する規定等）を含め全面的に適用することです。経営責任の明確化、経営意識の向上、業務運営における機動性、迅速性の発揮等がメリットとして挙げられます。

#### (2) 事務事業の見直し

##### ア 選択と集中による事業の効率化・重点化

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
531	情報システムの見直し ・市税、福祉等の情報システムにおけるサーバの統合	市税や福祉業務で利用している情報システムのサーバを統合するためのサーバ仮想化基盤 <sup>※</sup> を構築し、合理化を図るとともに、システムに係る経費の長期的な削減に努めました。	55

<sup>※</sup>サーバ仮想化とは、1台のサーバをあたかも複数のサーバのように使う技術をいいます。

サーバ仮想化技術を用いた基盤上に、業務毎に個別に設置していたサーバを集約することにより、ハードウェア経費の節減、サーバ資源の有効活用、システム運用管理の負担軽減等が図られます。

##### イ 市有施設の見直し

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
534	下水道管路等に係る長寿命化計画に基づく延命化の実施	下水道の設備及び管路に係る長寿命化計画に基づく維持管理に着手しました。設備等の延命化を図るため、今後も計画的な維持管理を推進します。	57

## IV 実施計画を見直す事項

平成25年度の実施状況等を踏まえ、次のとおり実施計画を見直します。

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
■ 環境を守る担い手の育成								
14	金沢のごみを考える学生連絡会会員数(累計)	人	25	30	35	40	45	3

管理番号	取組事項名	H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26	
14	金沢のごみを考える学生連絡会ボランティア活動参加学生数(累計)	人	30	31	28	138	288

大学間の結束と組織力の強化に向けた実施方法の見直し<sup>\*</sup>に伴い、金沢のごみを考える学生連絡会を通じたボランティア活動への参加者数を新たな目標に設定しました。

会員数

ボランティア活動参加学生数

<sup>\*</sup>見直し内容

これまで学生を個人単位で会員登録し、個々の会員あてに活動の連絡等を行っていましたが、より多くの学生に活動の周知を行い連絡会の効果を高めるため、従来の会員登録制度を廃止し、大学から選出された教員を通じてボランティア活動等への参加を呼びかける方法に改めました。

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
■ 温室効果ガス排出量の削減								
432	事業用太陽光発電設備設置費補助制度利用件数(累計)	団体	—	—	10	20	30	43

再生可能エネルギーの固定価格買取制度開始により全量売電目的の事業用太陽光発電設備の導入が促進され、自家消費を主な目的として設置する場合を対象とする当該補助制度のニーズが低下したことから平成25年度を以て廃止しました。

H22	H23	H24(実績)	H25(実績)	H26
—	—	3	3	制度廃止

## V 実施計画の進捗率

当初計画に対する達成率は次のとおりです。

### 当初の実施計画（H22～H26）に対する達成率※

$$\text{実績：} \quad \frac{\text{実施済み 123事項}}{\text{取組事項 143事項}} = 86.0\%$$

(H24年度末 81.1%)

※数値指標の取組事項を除く、具体的取組事項における達成率

〈当初計画全体の進捗率〉

区分	取組事項数 (当初計画)	H25年度までの進捗状況	
		実施済	進捗率
具体的取組事項	143 事項	123 事項	86.0%
数値指標	59 事項	10 事項	16.9%
計	202 事項	133 事項	65.8%

また、当初計画に平成23年度～25年度新規取組事項を加えた全体計画の達成率は次のとおりです。

### H23～25年度の新規取組事項を含めた達成率※

$$\text{実績：} \quad \frac{\text{実施済み 206事項}}{\text{取組事項 240事項}} = 85.8\%$$

(H24年度末 82.8%)

※数値指標の取組事項を除く、具体的取組事項における達成率

〈全体計画全体の進捗率〉

区分	取組事項数 (全体計画)	H25年度までの進捗状況	
		実施済	進捗率
具体的取組事項	240 事項	206 事項	85.8%
数値指標	68 事項	11 事項	16.2%
計	308 事項	217 事項	70.5%

## VI 平成26年度における新規取組事項

【取組事項の段階】  
 △：研究・検討  
 □：方針決定  
 ○：試行・一部実施・策定  
 ◎：施行・本格実施

### 1 協働と連携による行政の推進

#### (1) 役割分担に基づく市民協働の推進

##### イ 協働の担い手の育成

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
601	■ 自転車の安全利用を促進するボランティアの育成			
	自転車安全利用指導員 人	20	自転車の安全な利用を促進するため、自転車の運転ルールやマナーについて街頭指導等を行う自転車安全利用指導員を育成します。	歩ける環境推進課

##### ウ 新たな協働のしくみの構築

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
602	市民協働で取り組む中山間地域の活性化拠点の整備	○	都市と交流する元気な中山間地域の形成をめざし、旧小学校跡地等を利用して、市民協働で取り組む活性化事業の拠点の整備に着手します。	農業振興課
603	市民協働サポート保険によるボランティア活動の支援	◎	市民協働のまちづくりを推進するため、公園清掃などの活動中の事故による損害を補償する保険に加入し、市民団体等のボランティア活動を支援します。	市民協働推進課
604	市民団体等のネットワークの構築	◎	地域や団体の垣根を越えた交流を促進するため、定期的に関係団体等が集まる場を設け、市民団体等のネットワークの構築につなげます。	市民協働推進課
605	安心「妊娠・出産・育児」支援ネットワークの構築	△	医療、保険、福祉の連携による安心「妊娠・出産・育児」支援ネットワークを構築し、妊娠から出産、育児まで切れ目のない支援を推進します。	健康総務課
606	地域ぐるみでの家庭教育の支援に向けた連携体制の構築	◎	地域に「子褒め委員会」を設置し、子どもを褒めて育てる活動等を通じて家庭・学校・地域全体で家庭教育を支援する連携体制を構築します。	生涯学習課

##### エ 市民協働による活動の推進

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
607	「学生のまち金沢」魅力発信・交流プロジェクトの実施	□	全国に学生のまち金沢の魅力を発信し、学生の地域活動と学生間の交流を促進するために、慶応義塾大学と連携し、「学生のまち金沢」の魅力と発信方法について共同研究し、そこで提案された企画の実施を通して学生のまちづくり活動の活性化を図ります。	市民協働推進課
608	NPOとの協働によるこなん水辺公園を利活用したイベントの開催	◎	市民参加によるこなん水辺公園の利活用推進のため、NPOと協働して企画するイベント等を開催します。	緑と花の課

## (2) 透明度の高い市政の運営

### イ わかりやすい市政情報の提供

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
609	「金沢かがやき発信講座」の実施	◎	本市重点施策など市政の情報を広く発信するため、職員が積極的に市民団体等を訪問し、施策や制度についてプレゼンテーションを行う「金沢かがやき発信講座」を実施します。	広報広聴課
610	市議会本会議のインターネット配信の拡充	◎	本会議映像のインターネット同時配信を行うとともに、これまでの本会議録画映像について、スマートフォンでも視聴できるようにします。	議事調査課

## (3) 連携による新たな取り組みの推進

### ア 都市連携による行政の推進

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
611	文化施設連携パートナーシップ協定※に基づく魅力発信事業の展開	◎	旭山動物園、武雄市図書館、金沢21世紀美術館の各施設の話題やイベント広報を集約し連携したPRを行うウェブサイトを開設します。	文化政策課
612	高松市と連携した「菊池寛賞と秋聲」(仮称)の開催	◎	金沢市・高松市文化・観光交流協定に基づき、徳田秋聲記念館と高松市の菊池寛記念館の相互交流として、徳田秋聲記念館において企画展「菊池寛賞と秋聲」(仮称)を開催します。	文化政策課

※旭山動物園、武雄市図書館、金沢21世紀美術館の3施設間における情報共有・発信等の連携協力関係を築くため旭川市、武雄市、本市との間で締結した協定です。

### イ 大学、企業との連携

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
613	大学コンソーシアム石川や大学等との連携による単位互換授業の実施	◎	大学コンソーシアム石川の単位互換事業において、本市歴史文化施設の学芸員等が講師となり、金沢の歴史と文化等を学ぶ授業を開講します。	企画調整課
614	大学等との協働による地域特産物の開発の検討	□	生産者、大学、住民等による「地域農産物づくり推進検討会」を開催し、伝燈寺里芋及び金沢藤五郎の特産物化に向け、主に大学生を中心に加工品の開発等を検討します。	農業振興課
615	再生可能エネルギー導入促進フォーラム(仮称)の開催	◎	市民、NPO、企業、大学、研究機関等と連携し、再生可能エネルギーの導入を促進するためフォーラムを開催します。	環境政策課
616	民間事業所の協力による家庭資源ごみ集収場の利便性向上	○	家庭資源ごみの保管負担の軽減や、路上集積による交通障害の解消及びまちなかの美化保全を図るため、コンビニエンスストアの協力を得て、町会のごみステーションからコンビニエンスストアの駐車場等へ集積場所を移転し、その効果を検証します。	リサイクル推進課
617	市立工業高等学校における産学連携ものづくりプロジェクトの実施	◎	県内企業や大学等との連携により、電気自動車の製作など民間のノウハウや最新技術を活用したものづくりに取り組みます。	市立工業高等学校事務局



## 2 時代のニーズに即応した行政運営の確立

### (1) 効率的で機動的な行政体制の確立

#### イ 外郭団体の見直し

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
618	外郭団体のあり方の検討 ・外郭団体の実務者連絡会の設置	◎	団体間の情報共有と連携強化を促進するため、外郭団体の実務担当者による連絡会を新たに設置します。	行政経営課
619	土地開発公社の解散	◎	当初の役割を終え、設立の意義が希薄化していることから、平成26年度末の土地開発公社の解散をめざします。	総務課
620	金沢市観光協会の法人化	◎	地域独自の魅力を活かした旅行商品の創出等による地域の観光振興の推進を図るため、現在、任意団体である金沢市観光協会を一般社団法人化します。	観光交流課

#### ウ 職員定数の適正化と職員の資質向上

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
621	新採職員サポーター制度 <sup>*</sup> の導入	◎	新規採用職員が円滑に職場に適應できるよう職場全体で人材育成に取り組む「新採職員サポーター制度」を導入します。	職員課

<sup>\*</sup>新採職員が配属された同じ職場内の若手職員等が新採職員の指導育成者となり、課長やグループ長がサポートしながら職場全体で新採職員の育成に取り組む制度です。

### (3) 質の高いサービスの提供

#### ア 電子自治体化の推進

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
622	情報システム合理化指針の策定	○	経費の削減や運用レベル、セキュリティレベルの向上を図るため、庁内各種情報システム全般について最適なシステムのあり方や運用等に関する指針を策定します。	情報政策課
623	屋外型観光情報端末等の設置	◎	市内の観光スポット（東山、長町、にし茶屋街）において、多言語で観光情報を提供する情報端末を設置し、外国人観光客への観光情報提供ツールの充実を図ります。	観光交流課
624	聴覚障害者等に対する新たな119番通報手段の整備	◎	聴覚や言語に障害のある方が安心して消防車や救急車を要請できる環境を整備するため、スマートフォン又は携帯電話の画面操作により119番通報できる通報システムを導入します。	情報指令課 障害福祉課
625	タブレット端末 <sup>*</sup> の活用による管路修繕業務の迅速化	◎	ガスや水道、下水道の管路修繕業務にタブレット端末を活用し、管路位置の的確な把握による修繕業務の初動体制の迅速化を図ります。	企業局維持管理課

<sup>\*</sup>パソコンや持ち運び可能な情報端末装置のうち、画面に指先をあてながら操作する液晶ディスプレイを主な入出力方法とする、板状の持ち運び可能なコンピュータの総称です。

イ 窓口サービスの向上

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
626	夜間・休日の納税相談窓口の開設	◎	月1回程度、夜間・休日の納税相談窓口を開設し、納税に関する相談体制の充実を図ります。	税務課
627	労働相談窓口の相談体制の充実	◎	週4日実施の労働相談窓口に女性相談員（社会保険労務士）を週2日配置し、女性がより相談しやすい環境を整備します。	労働政策課
628	女性相談支援室の開所時間の延長	◎	女性相談支援室の開所時間を1時間延長し相談体制の充実を図ります。	人権女性政策推進課
629	大学図書館との貸出しカードの共用化	◎	金沢大学及び金沢美術工芸大学の図書館と本市図書館の貸出しカードを共用化し、図書館利用者の利便性を向上するとともに学生による公共図書館の利用促進を図ります。	図書館総務課

ウ 地球環境保全への対応

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
630	地球温暖化対策の推進 ・事業所への環境アドバイザー*の派遣	10 件	事業活動における温室効果ガス排出削減のため、温暖化防止実行計画の策定・実施について相談や各種支援制度紹介等アドバイスを行う環境アドバイザーを派遣します。	環境政策課
631	・紙ごみ分離収集の実施検討	□	紙ごみの資源化を促進するため、燃やすごみとして収集されている紙ごみを分離収集する方法について、残った「燃やすごみ」の収集体制の見直しと合わせて検討します。	リサイクル推進課
632	・都市ガスの原料見直しによる環境負荷の軽減	○	都市ガス生産段階における低炭素化促進のため、石油系原料より環境負荷の低い液化天然ガスによる都市ガスの生産割合の増加に向け、液化天然ガス気化設備の能力増強工事に着手します。	企業局ガス課
■	温室効果ガス排出量の削減			
633	事業者用デマンドコントロールシステム機器設置費補助件数	10 件	事業所で使用する電力量の抑制に効果的な事業者用デマンドコントロールシステム機器の設置費を助成し、事業所における節電、省エネを推進します。	環境政策課
634	市有施設における防災拠点施設等への太陽光発電設備の導入促進	○	市有施設における防災拠点等への太陽光発電設備の導入を促進するため、設置候補の建物について構造調査等を実施します。	環境政策課
635	次世代エネルギーパークの認定と、拠点となる施設の整備に向けた基本構想の策定	○	再生可能エネルギーの啓発を推進するため、市がこれまでに整備した多様な再生可能エネルギー施設をエネルギーパークと位置付け、資源エネルギー庁による「次世代エネルギーパーク」の認定をめざすとともに、エネルギーパークの拠点として、埋立場跡地を利用した施設の整備に向け基本構想を策定します。	環境政策課

\*環境保全に関する専門的知識や豊富な経験を有し、市民や事業者等の環境保全活動に対する助言を行う人材として、環境省が実施する審査を経て認定された方のことです。

### 3 財政の健全性の堅持

#### (2) 事務事業の見直し

##### イ 市有施設の見直し

管理番号	取組事項名	H26	実施内容	担当課
636	施設のあり方の検討 ・本庁舎周辺施設の再編整備に向けた基本計画の策定	○	本庁舎及び周辺施設における執務空間の狭隘や分散、庁舎分室の老朽化等の課題に対応するため機能集約など再編整備に向けた基本計画を策定します。	総務課
637	施設の延命化 ・雨水施設等長寿命化計画の策定	○	雨水施設等のライフサイクルコストの低減を図るため長寿命化計画を策定します。	内水整備課